

恵迪寮生救済のための 「緊急募金」と「緊急差し入れ」ご協力のお願い！

一般社団法人恵迪寮同窓会
理事長 横山 清

北海道では新型コロナ感染拡大の第2波が勢いを増し、北海道大学でも対面授業の停止、オンライン授業開始とそのため Wi-Fi ルーターおよびパソコンの無償貸与、在学生のキャンパス入構禁止、新入生の道外からの移動見合わせ、課外活動や会議の全面禁止等の措置を取っています。(北大HP参照)

恵迪寮では今、感染拡大の煽りを受けて、仕送りの途絶やアルバイトの求人減少などで、学費や生活費の見通しが立たない寮生の増加や、オンライン授業への対応のためにパソコン周辺機器の準備等で学生に新たな負担が生じるなど、寮生はかつてない困難に直面しています。その中であって、寮生自身の感染防止対策で、炊き出しやパン販売が中止され、寮生の食事面への配慮も求められています。また、大切な新入寮生をより安全に迎え入れようと模索する在寮生の苦悩と努力も耳にしているところです。

恵迪寮同窓会事務局には、報道等で学生の困窮を知った同窓生からの問い合わせや、今回のコロナ特別定額給付金の全額あるいは一部を寄付したいが、受け皿を用意してくれという申し出も届いているところです。当会ではかねてより寮生の困窮に配慮し、支援の対応を検討しておりましたが、上記のようなお申し出もあり、「寮生支援緊急募金」を立ち上げることと致しました。

同窓生諸兄姉におかれましては、ご自身やご家族ともに先行き不透明な中でお過ごしのこととお察しいたします。このような情勢下で大変恐縮とは存じますが、新型コロナ禍で苦闘する恵迪寮生に対して、多少でも余裕のある方は少額の金額で構いませんので、ご支援ご協力いただきたくお願い申し上げます。この取り組みが皆さまの激励の言葉と共に寮生に届くならば、今の難局を乗り越える糧になるものと確信します。

つきましては、「寮生支援緊急募金」を下記の要領にて実施いたします。併せて「緊急差し入れ」も開始します。多くの同窓生がご支援ご協力くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

記

第1 「寮生支援緊急募金」のお願い

ご協力いただいた募金は、困窮する寮生への救済資金、食料等の支援物資の購入資金として活用させていただきます。

以下要領にて、ご送金をお願いいたします。なお、振込手数料については各自ご負担願います。また、現金書留は、学内入構禁止の為同窓会事務局で受領できませんので、ご遠慮願います。

【A】銀行振込	★「緊急募金」専用口座を設けました。 北洋銀行北7条支店 支店番号 312 普通預金 4152728 口座名義：一般社団法人恵迪寮同窓会 シャ) ケイテキリョウドウソウカイ
【B】郵便振替	★郵便局の振替用紙を使用し、通信欄に「緊急募金」とお書きください。 口座記号・口座番号：02750-8-71382 加入者名：一般社団法人恵迪寮同窓会

なお皆様からの支援金の使途に関しましては、現寮のニーズに応じた極め細かい支援ができるよう恵迪寮同窓会現寮委員会と恵迪寮執行委員会/同窓会交渉対策特別委員会が連携、協議し実施いたします。

第2 マスク等「緊急差し入れ」のお願い

マスクが寮内で枯渇しています。国の支給マスクは寮に届かず、追加で申請するにも、業者から新たに購入するにも、かなりの月日を要します。在寮生300名分、新入寮生120名分が今必要です。お手持ちのマスクから何枚でも結構です。差し入れをお願いします。

送付方法

マスク等	★直接、恵迪寮(衛生担当)に郵送してください。 〒060-0818 札幌市北区北18条西13丁目3 北海道大学恵迪寮 衛生担当宛 TEL: 011-747-7849
------	--

なお、使い捨てマスクは個包装5枚や袋入り10枚など郵送で。国支給の布マスクは未開封のまま転送で。その他保存の効く食料や栄養食品、衛生用品など同梱して宅配便でも可。これらの支援品は恵迪寮執行委員会によって、受入/保管/配付の管理が行われます。

以上

【恵迪寮の現状について】

3月以降、スペシャル(夕食)の炊き出し、事務室のパン販売、各種コンパや諸行事、これらが中止されており、現在も継続中。今後の状況次第だが、再開の見通しは立っていない。

在寮生のアルバイト事情は雇止め、時間短縮、シフト縮減、家庭教師自粛が広がってきた模様。寮生は賛成しておらず、影響はまだ限定的。今は様子見であるが、改善の見通しは立たず、仕送りの途絶や減少も想定され、いずれ寮生の困窮の度合いが増すことは確実と思われる。

新入寮生の入寮は例年4/1開始のところ、今なお入寮日を決められない状況にある。(恵迪寮HP)
しかし、コロナ対策と併せて創意工夫で新入寮生を迎え入れる取り組みの準備が進められている。

また、想定される新型コロナ感染者に対する隔離や感染防止策の検討を寮生自身で行なっている。

学生支援課のアルコールスプレーが支給切れ、ハンドソープに代わった。寮生個人所有のマスクが枯渇しており、外出時にマスクはない。

今後、新入寮生と在寮生が互いに2週間接触を避けねばならず、マスクは緊急に確保しなければならない。

(4.27 現在)